



報

鳩通信 No.319

2026年7月号

（公社）東基連
三鷹労働基準協会支部

立川市曙町1-21-1 いちご立川ビル2階

電話：042-512-5435

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka>

全国安全週間を迎えて

三鷹労働基準監督署長

小林 要介

公益社団法人 東京労働基準協会連合会三鷹労働基準協会支部及び会員の皆様方におかれましては日頃より、労働基準行政の運営につきまして格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も7月1日から1週間、第99回目となる「全国安全週間」を実施します。

今年度の「全国安全週間」のスローガンは、

「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」です。

これまでも各事業場、各現場で労使が協調して労働災害防止対策を展開してきたと思います。

その取組の成果として全国の労働災害による死亡者数は昭和36年の6,712人をピークとして減少し、令和7年には集計開始以降最小となった令和6年の746人を更に下回る見込みとなっています。

また、休業4日以上死傷災害は、ここ最近増加傾向が続いていましたが、令和7年の全国の死傷者数は令和6年より800人ほど下回っています（令和8年3月31日現在）。

このような状況を踏まえ、労働災害を更に減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、令和5年に策定された第14次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進することが必要であり、計画年次4年目となる令和8年度においても、引き続き労使一丸となった取組が求められます。

なお、労働災害は事業者の努力だけでは減らすことはできず、労働者も常に労働災害防止を意識しなければなりません。

正直、労働災害は経験しなければ他人事と捉えてしまい、普段行っている危険予知訓練、リスクアセスメント等といった安全衛生活動もマンネリ化してしまいます。

そこで労働者も労働災害防止を意識する瞬間を職場だけではなく、職場を離れた時でも持っていたいただきたいと思います。

例えば、自宅を出る際は指差呼称で施錠確認を行う、重い荷物を持つときは、屈んで下から持つといったように普段の生活の中で安全確認を行うようにして下さい。こうした行為はやがて無意識に職場でも安全確認を行うクセがつき、ひいては労働災害の減少につながるはずですが、是非実践してください。

結びになりますが、皆様の職場での作業の安全と今後のご発展とご健勝を祈念いたしまして、全国安全週間を迎えて私からのご挨拶とさせていただきます。

目次

全国安全週間を迎えて	1	労働災害発生状況	5
2026年度支部会員総会開催される	2	東基連多摩4支部の組織統合について	6
全国安全週間説明会開催される	2	事務局からのお願い/行事予定	8
2026年度事業計画	3		

2026年度支部会員総会開催される

当協会の2026年度支部会員総会が、去る5月13日（水）吉祥寺東急REIホテルにおいて、三鷹労働基準監督署 署長 小林要介様のご臨席いただき開催されました。また、（公社）東基連本部からは古賀常務理事も出席されました。

始めに朝長支部長より、多摩4支部の組織統合に関する重要な審議があることなどについて触れながらの挨拶に続いて議案審議に入り、全て原案どおり可決されました。

総会後の懇親会からは、三鷹労働基準監督署 副署長 川鍋 修康様のご臨席をいただきました。

以下、第5号議案 東基連 多摩4支部の組織統合について、2026年度 事業計画について掲載いたします。

※議案書掲載記事

第5号議案 東基連 多摩4支部の組織統合について

報告事項1 2026年度 事業計画



朝長支部長



小林署長



古賀常務理事

全国安全週間説明会開催される

三鷹労働基準監督署と共催による、全国安全週間説明会が、去る6月5日（金）武蔵野スイングホールにて開催されました。

当日は70名を超える参加者が聴講するなかで、三鷹労働基準監督署小林署長及び当協会朝長支部長の挨拶の後、清水安全衛生課長から全国安全週間実施要綱等についての説明、続いて第2方面服部主任監督官より労務管理上の留意点について説明がありました。

また、武蔵野警察署 交通課 交通総務係の小松崎様より自転車の正しい乗り方の再確認のお話しの後、特別講演として「外国人雇用の現場における労働災害の実情と対策について」と題して、公益社団法人RAiARの専務理事 西本様にご講演いただきました。



小林署長



朝長支部長



清水課長



服部主任監督官



小松崎氏



西本氏

報告事項1

2026年度 事業計画

【基本方針】

公益社団法人東京労働基準協会連合会三鷹労働基準協会支部は、公益社団法人東京労働基準協会連合会及び三鷹労働基準監督署との連携を強化し、また、常設のたま研修センターで組織統合のスケールメリットを一層活かした講習会を開催することで、会員へのサービス向上と収益の改善に努め、円滑な協会運営に向け、公益事業の積極的な推進に取り組むこととする。

【月別事業計画】

月	総務部	安全衛生部
2026年 4	業務監査(4/20) 幹事会(4/24) 事務局長会議(4/24) 地区協会連絡協議会(4/24)	安全管理者選任時研修(4/3) 雇入れ時安全衛生教育講習(4/2.7.9) 石綿作業主任者技能講習(4/13.14) 保護具着用管理責任者講習(4/16) 熱中症予防管理者安全衛生教育(4/23)
5	本部理事会 支部会員総会(5/13)	フォークリフト運転技能講習(31時間) (学5/14実5/17.24.31) 安全衛生推進者養成講習(5/21.22) 衛生推進者養成講習(5/13) 化学物質管理者講習(5/26) 機械研削用砥石の取替え等の業務特別教育(5/25) 振動工具(チェーンソー以外)取扱い作業者に対する 安全衛生教育(5/20) 熱中症予防管理者安全衛生教育(5/18)
6	東基連定時総会(6/11) 事務局長会議	全国安全週間説明会(6/5) 有機溶剤作業主任者技能講習(6/8.9) 熱中症予防管理者安全衛生教育(6/15) フルハーネス型墜落制止器具を用いて行う作業 の特別教育(6/17) 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) (学6/2.3実6/7又は14) (学6/4.5実6/7又は14) 職長及び安全衛生責任者教育講習(6/18.19) 石綿作業主任者技能講習(6/25.26)
7	東京産業安全衛生大会	フォークリフト運転技能講習(31時間) (学7/2実7/5.12.19) 衛生推進者養成講習(7/27) 特化物・四アルキル鉛技能講習(7/9.10) 衛生管理者試験受験準備講習(7/30.31) 化学物質管理者講習(7/22) 保護具着用管理責任者講習(7/23) はい作業主任者技能講習(7/15.16) 高圧・特別高圧電気取扱業務特別教育(7/6.7) 危険予知訓練(KYT)講習(7/1)
8	事務局長会議	自由研削用砥石の取替え等の業務特別教育(8/25) 乾燥設備作業主任者技能講習(8/27.28) 有機溶剤作業主任者技能講習(8/4.5) 衛生推進者養成講習(8/21) 低圧電気取扱業務特別教育(8/3) 無災害報告書の提出

月	総務部	安全衛生部
9	全国産業安全衛生大会(9/16.17.18)	全国労働衛生週間説明会 特化物・四アルキル鉛技能講習(9/9.10) 酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習 (学9/29.30実10/1又は2) フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業 の特別教育(9/24) 化学物質管理者講習(9/28) 保護具着用管理責任者講習(9/25) 安全衛生部会(健康づくり研究会) フォークリフト運転技能講習(31時間) (学9/3実9/6.13.20) (35時間)(学9/2.3実9/6.13.20)
10	事務局長会議	玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) (学10/15.16実10/18又は25) (学10/19.20実10/25又は11/1) 有機溶剤作業主任者技能講習(10/5.6) 安全管理者選任時研修(10/13.14) 石綿作業主任者技能講習(10/8.9) 職長及び安全衛生責任者教育講習(10/21.22) 粉じん作業特別教育(10/29)
11	管外優良事業場視察研修(共催)(11/6)	管外優良事業場視察研修(共催) 安全衛生部会(健康づくり研究会) フォークリフト運転技能講習(31時間) (学11/5実11/8.15.22) 有機溶剤作業主任者技能講習(11/12.13) 安全衛生推進者養成講習(11/9.10) 危険予知訓練(KYT)講習(11/18) 低圧電気取扱業務特別教育(11/30)
12	年末年始災害防止大会 地区協会連絡協議会 事務局長会議	年末年始災害防止大会 特化物・四アルキル鉛技能講習(12/7.8) 化学物質管理者講習(12/9) 高圧・特別高圧電気取扱業務特別教育(12/14.15) 保護具着用管理責任者講習(12/11)
2027年 1	令和9年多摩4支部合同新年賀詞交歓会 (1/19)	フォークリフト運転技能講習(31時間) (学1/14実1/17.24.31) (35時間)(学1/13.14実1/17.24.31) 石綿作業主任者技能講習(1/21.22) 衛生推進者養成講習(1/20) フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業 の特別教育(1/26) 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) (学1/28.29実2/7又は14) (学2/3.4実2/7又は14)
2	事務局長会議 幹事会	特化物・四アルキル鉛技能講習(2/1.2) 有機溶剤作業主任者技能講習(2/16.17) プレス機械作業主任者技能講習(2/9.10) 化学物質管理者講習(2/26) 職長及び安全衛生責任者教育講習(2/24.25)
3	本部理事会	安全衛生推進者養成講習(3/11.12) 酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習 (学3/2.3実3/4又は5) 保護具着用管理責任者講習(3/9)

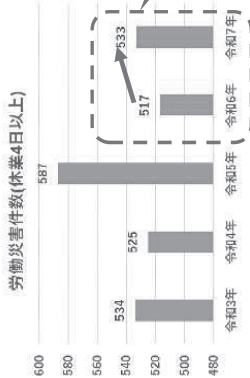
その他の事業

- ・一般定期健康診断(一般財団法人 日本健診財団共催)実施督励
- ・会員拡大
- ・会報発行 本部:毎月 支部:年4回(5. 7. 10. 1月)

令和7年 三鷹労働基準監督署管内の労働災害発生状況

(新型コロナウイルス感染症を除く)

1 災害件数の推移



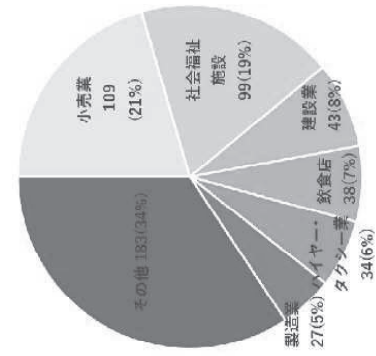
令和7年の労働災害(休業4日以上)は**533件**で、令和6年と比較して**16件増加**しました。また、令和7年は**死亡災害が1件**発生しました。

前年比 3%増

令和7年の死亡災害

発生月	業種	職種 年齢 経歴	発生状況の概要	
			乗用自動車	発生状況の概要
4	道路旅客運送業	運転者 70歳代 10年以上 20年未満	被災者はタクシーを停めて降車し、車前前方で待機していたところ、後方から走行してきた車両が当該タクシーに追突し、その衝撃で前進したタクシーにひかれた。	1

2 業種別労働災害発生状況

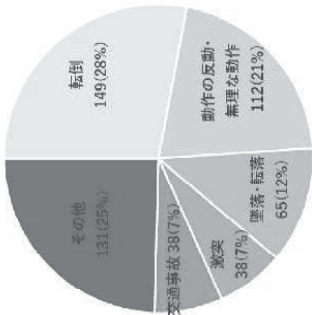


・小売業と社会福祉施設の労働災害件数が多く、合計して**40%**を占めています。
 ・次いで、建設業、飲食店、ハイヤー・タクシー業、製造業の順に労働災害が発生しています。

前年との比較

小売業：88件→109件(24%増)
 社会福祉施設：100件→99件(1%減)
 建設業：38件→43件(13%増)
 飲食店：38件→38件(増減なし)
 ハイヤー・タクシー業：24件→34件(42%増)
 製造業：30件→27件(10%減)

3 事故の型別労働災害発生状況

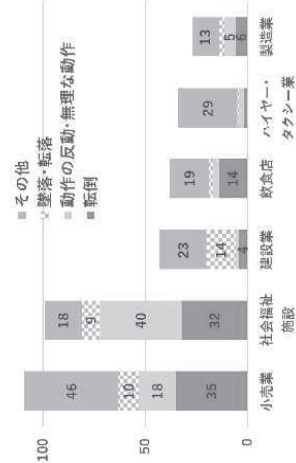


・転倒と動作の反動・無理な動作の労働災害件数が多く、合計して約**50%**を占めています。
 ・次いで、墜落・転落、激突、交通事故の順に労働災害が発生しています。

前年との比較

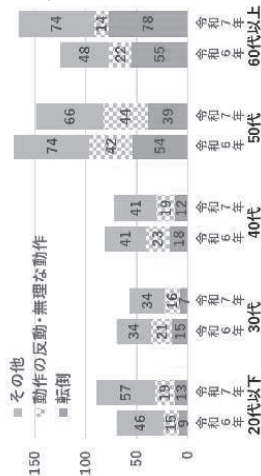
転倒：151件→149件(1%減)
 動作の反動・無理な動作：123件→112件(9%減)
 墜落・転落：58件→65件(12%増)
 激突：33件→38件(15%増)
 交通事故：36件→38件(6%増)

4 業種×事故の型別労働災害発生状況



・小売業、社会福祉施設、飲食店では**転倒の労働災害件数の占める割合が高い**です。
 ・社会福祉施設では、動作の反動・無理な動作(腰痛、手を捻る等)の労働災害件数の占める割合が高いです。
 ・建設業では、墜落・転落の労働災害件数の占める割合が高いです。
 ・ハイヤー・タクシー業では、その他(主に交通事故)の労働災害件数の占める割合が高いです。

5 年代別労働災害発生状況



・50代以上の労働災害件数が多く、令和7年は約**60%**を占めています。
 ・60代以上は、転倒の労働災害件数の占める割合が高く、動作の反動・無理な動作の占める割合は低いです。

東基連多摩4支部

1. これまでの経緯

- (1) 昭和34年、東京労働基準協会連合会（以下「東基連」）発足
- (2) 昭和42年、東京労働基準局認可の社団法人として、講習会開催等の事業開始
- (3) 平成20年10月、江戸川区に安全衛生研修センター開所、東京労働局長登録教習機関として事業開始
- (4) 平成23年4月、公益法人制度の改革に伴い「公益社団法人東京労働基準協会連合会」の認定を受ける
- (5) 平成24年より、各地区労働基準協会（以下「地区協会」）の組織統合を含めた業務見直しの検討を開始
- (6) 平成28年4月、（一社）立川労働基準協会、（一社）青梅労働基準協会及び（一社）三鷹労働基準協会の3地区協会が（公社）東基連と組織統合
- (7) 平成29年4月、（一社）八王子労働基準協会が（公社）東基連と組織統合
- (8) 令和5年4月、立川市曙町いちご立川ビル2階に4支部（八王子・立川・青梅・三鷹支部）合同で「東基連多摩合同事務所」を開設、あわせて合同事務所に「東基連たま研修センター」を併設

2. 課題と問題点

(1) 会員の減少傾向

- ①会社統合や支店などの統廃合、一般経費削減の中で会員の退会が続いているが、これらの環境変化に対して具体的な対策や会員ニーズを踏まえた新たな企画等を打ち出せていない。
- ②新たに起業した企業を取り込むための具体的な策がなく、会員増加の具体的な行動を起こせていない。
- ③平成24年に組織統合が議論された理由の一つとして、東基連と18地区協会の会員減少があったが、平成28年4月以降、10地区協会が東基連と組織統合したが、抜本的対策がなく会員減少傾向が続いている。

(2) 会員の利便性と業務の非効率

- ▶各種講習会の受付業務は支部単位となっており、申込先や受講料振込先も支部毎に異なるため、受講者の利便性が良くなく、誤振り込みの後処理等の余計な工数も発生している。
- ▶講習会業務が各支部重複して非効率であるため、新規会員の取り込み業務や会員ニーズに対応した新企画等に工数を集中できていない。

(3) 想定される将来

会員が減少する一方、講習の一部では受講者数の頭打ちがおきるほか、事業場や労働者の減少、さらにはWEB講習を実施する教育機関との競合などにより、受講者数が減少して講習会収益の減少が懸念される。このような状況の中で職員の確保も重要となるため、魅力があり活力のある職場であり続けなければならないが、行政や民間企業の定年延長、処遇改善などにより、今後労働条件次第では後任者の確保にも苦慮することが考えられる。

支部単位で課題解決に取り組むには限界もあり、ややもすると支部組織の縮小もしくは消滅の選択肢しかなくなってしまう。

3. 目指す姿

- ①会員ニーズに対応する新しい講習などのサービスを会員に提供できる『企画力の強化』
- ②より大規模な組織にまとまることで可能となる『効率的業務運営』
- ③その結果として、魅力ある職場づくりによる『役職員の処遇適正化』
- ④従来からの各地域の『支部講習会・活動・行事等の継続開催』

2026年4月24日

東基連 三鷹労働基準協会支部

の組織統合について

4. 組織統合と解決策（アクションプラン）

東基連は多摩4支部を統合する組織変更を行い、課題解決に向けて職員一人当たりの生産性を向上させ、事業規模を拡大して真に力のある組織へと衣替えするため、中長期的な（アクションプラン）に取り組む

① 業務の効率向上

- ・ 支部単位で重複している業務を一元化して効率を図る
- ・ 会員等利用者の利便性向上を図る

② 新規企画の策定と実行

- ・ 従来からの企画を見直し、会員の新しいニーズに応える企画を策定して実行する（退会抑止）

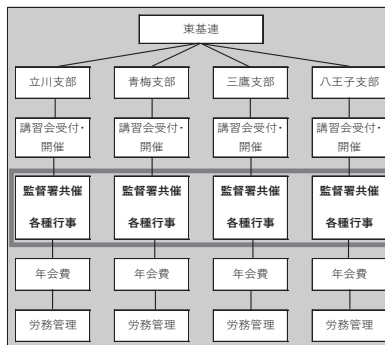
③ 組織拡大（会員確保の実践）

- ・ 新規会員確保のための取組みを強化し、具体策を計画・実践する

④ 魅力ある職場づくり

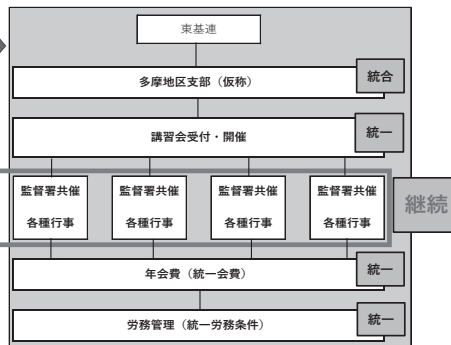
5. 統合イメージ

【現在】



現在：三鷹264社

【統合後】 2028年4月1日～（案）



統合後：約1,210社

6. ロードマップ

	2025年		2026年				2027年				2028年		統合スタート		
	10	12	1	3	5	7	9	11	1	3	5	7		9	11
統合準備業務	統合に向けた説明・審議・決議		○支部長・監督署長(概要説明) ○幹事会(概要説明) ○幹事会(統合検討承認) ○支部総会(統合検討承認)				○幹事会(経過説明) ○幹事会(決議) ○支部総会(決議)						統合スタート		
	統合準備委員会		○発足				○				○				
	情報開示・意見集約 (HP)		→				→				→				
	統一講習会準備		→				→				→				
	組織・労務管理準備		→				→				→				
統一年会費検討・決定		→				→				→		→			
支部活動	行事等		○安全週間 ○衛生週間				○安全週間 ○衛生週間 ○年末年始				○年末年始 災害防止大会				

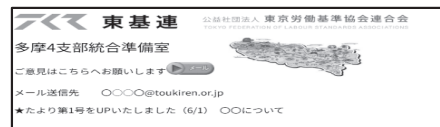
【統合準備委員会】

- 統合準備委員会を4支部長、4事務局長で組織し発足する。
- 統合に向けての検討事項を統合準備委員会で審議する。

【情報開示と意見窓口】

- 統合準備委員会での審議内容は、適時HPにて情報開示する。
- 会員からの意見等の窓口をHPに開設し、広く意見を受け付ける。

HPイメージ



情報開示イメージ



事務局 からの お願い

当協会では、現在会員増強の取組みを強化しております。
会員事業場は、業種、規模（従業員数）等については一切問いません。
会員関連企業はもとより、お知り合いの事業所、ご近所の事業場等で未加入の事業場がありましたら、是非入会をお勧め下さいますようご協力をお願い申し上げます。
ご紹介いただければ事務局が説明に訪問させていただきます。
詳細は事務局（042-512-5435）までお問い合わせください。

行事予定

- **衛生管理者試験受験準備講習**
7月30日(木)～31日(金)
東基連 たま研修センター
- **化学物質管理者講習（1日コース）**
7月22日(水)
9月28日(月)
東基連 たま研修センター
- **保護具着用管理責任者講習**
7月23日(木)
9月25日(金)
東基連 たま研修センター
- **衛生推進者養成講習**
7月27日(月)
8月21日(金)
東基連 たま研修センター
- **有機溶剤作業主任者技能講習**
8月4日(火)～5日(水)
10月5日(月)～6日(火)
東基連 たま研修センター
- **乾燥設備作業主任者技能講習**
8月27日(木)～28日(金)
東基連 たま研修センター
- **フォークリフト運転技能講習C**
学科：9月3日(木)
東基連 たま研修センター
実技：9月6日(日)・13日(日)・20日(日)
トヨタ自動車羽村又は日野自動車
日野工場
- **令和8年度全国労働衛生週間説明会**
9月2日(水)
武蔵野スイングホール
- **酸素欠乏・硫化水素**
危険作業主任者技能講習
学科：9月29日(火)～30日(水)
実技：10月1日(木)又は2日(金)
東基連 たま研修センター
- **特定化学物質及び四アルキル鉛等**
作業主任者技能講習
9月9日(水)～10日(木)
東基連 たま研修センター
- **フルハーネス型墜落制止用器具を用いて
行う作業の特別教育**
9月24日(木)
東基連 たま研修センター
- **玉掛け技能講習＋クレーン特別教育
(学科)**
学科：10月15(木)～16(金)
東基連 たま研修センター
実技：10月18日(日)又は25日(日)
トヨタ自動車羽村
- **安全管理者選任時研修**
10月13日(火)～14日(水)
東基連 たま研修センター
- **石綿作業主任者技能講習**
10月8日(木)～9日(金)
東基連 たま研修センター